



先月まで強く冷たい冬の風が吹いていた現場でも、5月に入って天気の良い日には、風の向きが変わってくるのが、肌で感じられるようになって来ました。[これからの季節は南からの風が吹いて、冬とは違う]と地元の方から聞いて、「なるほど」と納得しながら現場も工種が増えてきて活気が更に上がってくるようになりました。

今後は、熱中症等暑さ対策に気をつけながら安全第一でがんばります。

現在行われている工事の概要と今後の予定

建物基礎解体工事

全体の約90%が終了しました。

井戸撤去工事

井戸撤去の工事を始めました。



現在の工事の状況

現在、復興に向けて最初に取り掛かった基礎撤去工事が終盤を迎え、今年初めに行った薄井神社での地区合同の祓いを終えた井戸を撤去しながら、次のステップに移行しつつあります。本格的な盛土工事や防災緑地・道路整備工事を行う前の準備を進めています。次のステップの工事に対して、支障のある井戸を撤去しながら、仮設道路計画や樹木伐採の準備を行っています。



現場の状況写真(古峯農商神社より)

沼ノ内に新現場事務所 開設

いわきの駅近くの仮事務所から、4月28日を以って沼ノ内に出来た新しい事務所へ引越しを行いました。ゴールデンウィーク明けから本格的にこちらの事務所で職員が昼夜を問わず業務にあたっています。

現場までは車で5分の距離ですので、引続き丁寧に目の行き届いた仕事を心がけて行きたい戸と思います。

新現場事務所は道路から事務所敷地に入る正面に構えており、事務所前に安全旗を含めた共同企業体の社旗が掲げられています。正面に向かって左側に「あたらしい明日へ」のスローガンが玄関上に設置されて、今回の工事の姿勢をはっきり出しています。

1階に大会議室があり、作業現場の人も含めた大人数の会議が出来ます。また2階は事務室で約30人のJV職員が執務する場所になっています。その他に小会議室・土質調査室やインフォメーションルームもありますので、是非1度見に来てください。愛煙家のための、喫煙ルームもありますよ。



玄関上にスローガンを掲げた現場事務所
仮事務所連絡先のご案内



2階の職員事務室

安藤ハザマ・五洋・西武・玉野総合・基礎地盤いわき市震災復興事業共同企業体

通称：豊間・薄磯震災復興JV

住所：いわき市平沼ノ内諏訪原1-12-5

電話：0246-98-2610

責任者：最上 登久也(モガミ トクヤ)

渉外担当：大橋 正英